

## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月1日

上場会社名 大宝運輸株式会社  
 コード番号 9040 URL <http://www.taiho-gh.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小笠原 忍  
 (氏名) 大久保 知明  
 配当支払開始予定日

TEL 052-871-5831  
 平成28年11月28日

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年3月21日～平成28年9月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,591	1.1	220	46.5	236	44.8	158	△60.2
28年3月期第2四半期	4,541	△1.7	150	138.1	163	111.3	399	842.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.11	—
28年3月期第2四半期	53.10	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
29年3月期第2四半期	7,910		5,748		72.7	764.14		
28年3月期	8,056		5,630		69.9	748.37		

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 5,748百万円 28年3月期 5,630百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年 3月期の業績予想(平成28年 3月 21日～平成29年 3月 20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	3.3	380	24.4	400	21.6	200	△60.3	26.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P3「(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	7,560,000 株	28年3月期	7,560,000 株
29年3月期2Q	37,334 株	28年3月期	36,731 株
29年3月期2Q	7,523,011 株	28年3月期2Q	7,524,334 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお当第2四半期決算短信開示時点において、四半期報告書を同日に開示する予定のため、当第2四半期累計期間に係る四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府および日本銀行の継続的な経済対策や金融政策を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、個人消費は、消費マインドに足踏みが見られるなど伸び悩み続けました。また、中国をはじめとしたアジア新興国の景気減速や、英国のEU離脱問題に伴う世界経済への影響も懸念されるなど、先行きは世界経済も不透明な状況で推移いたしました。

当第2四半期累計期間は、営業収益は前年同四半期と比較して若干増加しました。経常利益は、燃料費が若干下がったことにより増益となりました。

その結果、営業収益は45億91百万円（前年同四半期比1.1%増加）、経常利益は2億36百万円（前年同四半期比44.8%増加）、四半期純利益は1億58百万円（前年同四半期比60.2%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、37億8百万円(前期末比1.4%減少、53百万円減少)となり、そのうち受取手形及び営業未収入金は、15億81百万円（前期末比1億6百万円増加）、現金及び預金は、19億90百万円(前期末比1億74百万円減少)となりました。

固定資産は、42億2百万円(前期末比2.1%減少、91百万円減少)となり、そのうち有形固定資産は、37億52百万円(前期末比85百万円減少)となりました。

流動負債は、12億82百万円(前期末比13.4%減少、1億98百万円減少)となり、そのうち営業未払金は、3億39百万円（前期末比1億77百万円減少）となりました。

固定負債は、8億79百万円(前期末比6.9%減少、65百万円減少)となり、そのうち長期借入金は、2億14百万円（前期末比48百万円減少）となりました。

純資産は、57億48百万円（前期末比2.1%増加、1億18百万円増加）となり、そのうち利益剰余金は、34億66百万円（前期末比1億21百万円増加）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成28年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」開示時点と変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月20日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,165,429	1,990,918
受取手形及び営業未収入金	1,474,505	1,581,496
貯蔵品	6,373	7,761
その他	119,048	131,106
貸倒引当金	△3,500	△3,200
流動資産合計	3,761,856	3,708,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,061,039	5,070,439
減価償却累計額	△3,939,319	△3,993,449
建物及び構築物(純額)	1,121,720	1,076,989
機械装置及び運搬具	2,431,724	2,347,567
減価償却累計額	△2,210,824	△2,162,880
機械装置及び運搬具(純額)	220,900	184,687
土地	2,457,161	2,457,161
その他	209,957	210,971
減価償却累計額	△171,866	△177,313
その他(純額)	38,091	33,657
有形固定資産合計	3,837,873	3,752,495
無形固定資産	26,654	22,081
投資その他の資産		
投資有価証券	248,711	243,353
差入保証金	61,903	61,262
その他	119,280	123,265
投資その他の資産合計	429,895	427,882
固定資産合計	4,294,423	4,202,459
資産合計	8,056,279	7,910,543

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月20日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	517,395	339,584
1年内返済予定の長期借入金	94,680	94,680
未払法人税等	119,224	84,075
賞与引当金	187,422	175,200
役員賞与引当金	15,000	10,000
その他	547,475	578,863
流動負債合計	1,481,196	1,282,403
固定負債		
長期借入金	263,400	214,420
退職給付引当金	120,748	114,220
役員退職慰労引当金	173,513	170,939
厚生年金基金解散損失引当金	259,637	259,637
その他	127,593	120,581
固定負債合計	944,893	879,797
負債合計	2,426,090	2,162,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,140,000	1,140,000
資本剰余金	1,120,000	1,120,000
利益剰余金	3,345,770	3,466,961
自己株式	△13,066	△13,306
株主資本合計	5,592,704	5,713,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,485	34,687
評価・換算差額等合計	37,485	34,687
純資産合計	5,630,189	5,748,342
負債純資産合計	8,056,279	7,910,543

## (2) 四半期損益計算書

## 第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)
営業収益	4,541,817	4,591,029
営業原価	4,205,123	4,174,013
営業総利益	336,694	417,016
販売費及び一般管理費	186,430	196,941
営業利益	150,263	220,074
営業外収益		
受取利息	227	121
受取配当金	8,426	8,362
受取保険金	2,452	3,204
その他	2,568	5,494
営業外収益合計	13,675	17,182
営業外費用		
支払利息	436	564
その他	—	22
営業外費用合計	436	586
経常利益	163,501	236,670
特別利益		
固定資産売却益	10,339	11,879
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	287,622	—
特別利益合計	297,961	11,879
特別損失		
固定資産除却損	126	0
特別損失合計	126	0
税引前四半期純利益	461,336	248,550
法人税、住民税及び事業税	48,000	72,500
法人税等調整額	13,830	17,242
法人税等合計	61,830	89,742
四半期純利益	399,506	158,807



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	461,336	248,550
減価償却費	127,019	112,749
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△100	△300
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,978	△12,222
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,500	△5,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,563	△6,528
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,462	△2,574
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	△287,622	—
受取利息及び受取配当金	△8,654	△8,484
支払利息	436	564
固定資産売却損益(△は益)	△10,339	△11,879
固定資産除却損	126	0
売上債権の増減額(△は増加)	△215,662	△106,991
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24	△1,388
仕入債務の増減額(△は減少)	70,090	△177,810
その他	△131,329	15,348
小計	△15,300	44,033
利息及び配当金の受取額	8,654	8,484
利息の支払額	△436	△564
法人税等の支払額	△75,457	△113,800
営業活動によるキャッシュ・フロー	△82,541	△61,846
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△39,443	△37,703
有形固定資産の売却による収入	10,440	11,911
その他	△2,748	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,751	△25,813
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△20,700	△48,980
リース債務の返済による支出	△1,776	—
配当金の支払額	△37,590	△37,630
その他	△1,127	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	238,805	△86,850
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	124,513	△174,511
現金及び現金同等物の期首残高	1,646,360	1,965,429
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,873	1,790,918

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は物流事業であり、その他の事業の売上高、利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。